

やや反発ひろがる!

九月前半の商品市況

有力銀行が二十七日まとめた九月前半の主要商品市況によると、非鉄鉄、パルプ、化学製品などが内需減退と生産の高水準から引続き軟弱な傾向にあり、繊維が軒並反騰したほか、鉄鋼、木材、砂利、雑穀などが堅調で、前月来一部商品にみられた反発の傾向がややひろがってきたことが目立っている。

これについて有力銀行は、季節的な需要の白熱によるが、操業や外貨予算の削減見通しなど供給面の事情が響いたため、このほかにも基礎的な変化とはいえない。そして、同業協会でほぼ一巡したとみられる在庫調整のシフトがメーカーによせられ、製造在庫が著しく増大しており、これに対処する操業の実施が原料需要を減退させて原料市況の悪化を招くなど、物価値下りが循環的に波及する傾向もみられる。

また、市況の一部反発が十月以降の財政散財期を控えた金融引締りや期待などと相まって、業界の一部に市況の見直しに安易感をもたせていることも見逃すべからずである。主な商品市況の通り。

▼繊維 長らく低迷していたが秋支物需要期入りに加え、操短強化的な下期外貨予算引締り、近隣紡の手持ち綿糸の肩代りなどの強材料

都市の購売力は下る

十月の景気診断書

十月の景気は例年なら九月、十月とやや盛りの気味になって明くる。しかし今年には都市ではこうした動きは出ず、十月は九月の景気のまま横ばい状況にみよる。やや低下気味で、不況はいついつまで目まぐるしく進むことは不況が間接的に流通面からいよいよメーカーの生産面に波及し、織機、縫機、縫機のみならず、自動車、ペーシング、ゴムタイヤ、染料、肥料、パルプ、ソーダ、そして機械工業の一部も操短するなどの動きが、これに伴い失業率も表面化してくる動きが出てくる。七月、九月はデフレ不況でも都市の大家購買力は高水準で低下しないといつた動きが出たが、十月を機として都市の大家購買力は低

▼その他 燃料は需要期を控え、需要配分、セメントは保合、紙、パルプ、化学肥料、生ゴムは軟弱だが、砂利、雑穀、木材は反騰。

▼小売市況 上半中の東京都市主要百貨店の売上げは、前年同期を一五・一八%方上回った。一般小売の売上げも前年同期比二〇・一二%増加。特に高級呉服店、家具の売上げ増大が目立ち、婚用品の売上げは前年の二倍程度に達する好調ぶり。消費内容の高層化傾向が目立っている。

つた。それが十月になると都市の小売商も売行きの伸びが悪くなり、不況がこの面に波及することになり、十月は不況に響くがやや苦しくなる家庭が増加傾向となる。ただし農村地域の町なか都市部の中小業者は景気の回復に比較的楽になろう。

中小業者は親会社の発行量は九月より十月の方が減少気味である上に、納品単価は値切られ、支払条件は悪くなる。また一般受注量も減少気味で、生活がやや苦しくなる家庭が増加しよう。

買物と家計心得

一、十月一日のお米が十キロ平均八百五十円(二百二十円)に値上げされた。五人家族だと配給米代金は前月後値上りする。米代金は前月の代金の値上げが問題となっているが、これは当面延期、また秋穀値上げも数か月先へ延ばされたが、各種料(ハイマネンや理髪代など)の値上げ、交際費の動きもある。

一、さらに十月は子供の多い家庭では運動会や遠足、小旅行なども

食中毒の予防法

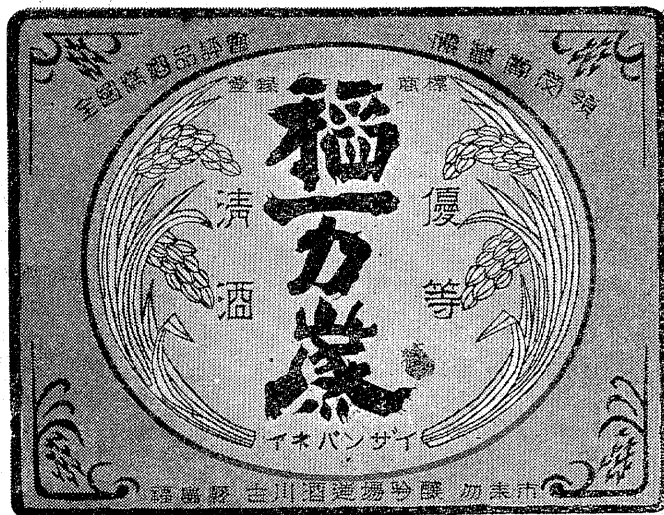
秋もいよいよ深まり味覚のシーズンも過ぎた。とくにこれからはキノコも出回り、またイカやタコなど海の食物もおおいくなるが、これらにも注意を要する食中毒である。とくにキノコは二百九十種もの毒キノコを有する。例年をみると、キノコ中毒の発生が示している。キノコが家庭料理に原因がある。食中毒の予防を講じてみる。食中毒は、果の昭和二十二年以来の食中毒患者数は年々増加傾向にあるが、新種の毒キノコが原因とみられる。キノコ中毒の発生状況を示している。

キノコ中毒は初秋が多い。食中毒の季節的な動きを見ると、冬はあまり見られない。月別では五月に入ると目立つて患者が多くなる。七月、八月、九月は食中毒の発生がピークをむかえる。このうち七月、八月、九月の三ヶ月で年間患者数の七割近くを占めているのが近況である。なお、この患者の内訳は九割が家庭料理によるもので、次いで給食、旅館となっている。



秋風と共に おいしくなる食事に
美しい食器

GOOD DESIGN
楽しい陶器 楽しい生活
(趣味の機会にお入り下さい)
株式会社 武田陶器店 食器部
平市一丁目 TEL229



支田の力やむを得ずである。一、ただし一般の物価の動きとしては、ヤミ米は操作で値下り、バター、牛乳製品はやや高値、野菜や果物の値もやや高値、ハイパー、他の繊維とが家庭用金物類、電器器具類の小売値もやや下り気味である。

味であり、小売物価を下げたとしても、九月に比べ、十月は横ばい傾向となりやや下り気味。

一、十月の家計心得としては、月初めより以上のごく高値は、家計をやや引締めておくことが大切である。

大黒屋本店 新築落成 大売出し 10月3日→10月7日 全店協賛450万円の奉仕品提供

秋が訪れて 蒼い空に白い陽が美しいリズムを撒いて
流れる 白のリズム

AUTUMN FAIR は新築にふさわしい ゆたかな服地と呉服
オータン・フェア
の創作を集め あなたを夢の境地へお誘いします
皆様お揃いで仲秋の一日を新築開店の本店へご来店下さいませ

本日は商品整理と賣出し準備のため休業させていただきます

